



シルバー高島

発行/公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

祝 公益社団法人高島市シルバー人材センター 設立10周年記念フェア



滋賀県シルバー人材センター連合会 会長 岡村長太郎氏による講演
「長い老年期をシルバー人材センターで心豊かに過ごそう」

設立10周年 特集号

式辞



理事長

川添宏司

本日ここに、公益社団法人高島市シルバー人材センター設立10周年記念フェアを挙行いたしましたところ、このように多数ご出席いただき感謝申し上げます。

お陰さまで、高島市シルバー人材センターも、会員の皆様はもとより役職員のたゆまぬ努力と熱意、さらに関係各機関からの温かいご指導とご支援をいただき、また、地域の皆様方の深いご理解とご協力をいただきながら、業績を順調に伸展させて参りました。

10年の歳月は長いようで短く感じられました。

シルバー人材センターを取り巻く環境にもいろいろと変化があり、特に平成20年12月の公益法人法の改正により、法人としての地位に影響を受け、新しく発足する公益法人認定委員会の認定が必要となりました。

お陰さまで、平成23年5月2日付

認定され本日を迎えることができ、喜びにたえません。

ところで、わが国では世界に例をみない急激な少子高齢化が進んでいます。団塊の世代の方々が定年退職を迎えられて5年が経ち、今後、社会参加を目標されると思われる。

健康で働く意欲のある高齢者の知識や経験、技術を生かせる場合はシルバー人材センターであると自負いたしております。

私たちは、本日の10周年記念を契機に、今日まで歩んできました業績とご支援を糧にして、事業の一層の発展拡充を図りながら、事業運営の効率化を進めていかなければなりません。

そのためには、役員、会員一同が一丸となって、シルバー人材センターの理念であります「自主・自立・共働・共助」を基に、活気ある活力のあるシルバー人材センターとなって、地域づくりに貢献すると共に、地域の皆様に喜ばれ信頼されるよう、さらなる躍進に向かって努力して参る所存でございます。

今後とも、皆様方の一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。

設立 10 周年にあたり、新春のご挨拶を頂戴しました。



高島市長
福井 正明

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

日頃から、川添理事長様をはじめ、役員の皆様方や500人を超える会員皆様方におかれましては、高島市政へ格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進む今日においては、高齢者皆様が生涯現役で、いかに多様な形で社会に参画いただくかが地域活性化の鍵となっております。

このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核組織として、シルバー人材センターが担われる役割は、一層重要なものとなっております。

「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、会員皆様が長年培ってこられた知識や技能、経験を活かした独自事業の取り組みは、シルバー人材センターの魅力益々高めており、毎年多くの仕事が地域から寄せられていることは、皆様方への信頼の表れではないかと存じます。

本年は、高島市シルバー人材センター様と同様に高島市も誕生から10年という記念すべき年を迎えました。市といたしましても、高齢者がお持ちの豊富な経験を地域社会に活かしていただけるよう、高齢者福祉推進のため、また地域活性化のため、各種施策を展開して参りたいと考えております。

また、来年度以降の介護保険制度改正に伴い、介護予防にかかるホームヘルプサービスおよびデイサービスが、介護保険事業の予防給付から地域支援事業に移行し、サービス内容と実施主体の多様化を目指すこととなります。こうした高齢者の生活支援・介護予防といった場面でも、シルバー人材センターの皆様にお力を存分に発揮いただけないかと、大いに期待をいたしております。

高島市シルバー人材センター様の10周年という記念の年を契機に、どうか皆様方には、これからも生涯現役を第一として、高齢者皆様の就労、健康づくり、生きがいづくり、社会貢献など、市の活力増進により一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、高島市シルバー人材センター様の今後益々のご発展と、役員並びに会員皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



高島市議会議長
澤本 長俊

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

高島市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、会員数や事業実績を着実に発展され、各方面からも大いに注目されているところであります。市議会といたしましても、この10年間の活動は、「高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくり」に寄与するもの」として高く評価させていただきます。それらもひとえに、川添理事長様をはじめ、役員ならびに会員各位の長年のご努力のたまものと深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

近年、地域における人々の役割や相互の関係が気薄になることを大変危惧いたしますが、長い経験に培われた会員皆様の知恵や技能を各方面に役立てていただくことは、地域社会にとっても必要であり、また大変頼もしいことでもあります。今後ともシルバー人材センターの役割や活動に対して一層の期待が持たれるところであります。

結びにあたり、高島市シルバー人材センターの今後益々のご発展を祈念申し上げますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

感謝状贈呈



設立以来お世話になった方々に、感謝状を贈呈しました！

- 社会福祉法人 高島市社会福祉協議会
- 株式会社 平和堂安曇川店
- アロン化成株式会社 滋賀工場
- トリア株式会社 マキノ工場
- 社会福祉法人 虹の会
- 前理事長 金矢健一



前理事長 金矢 健一

謝辞

本日は、公益社団法人高島市シルバー人材センター設立10周年記念式典が、かくも盛大に開催され、私も会員の一人として喜ばしく思うところでございます。

只今は、シルバー人材センターが日頃お世話になっております5つの事業所が感謝状授与されました。そして、図らずも私ごときが感謝状を賜る経緯によく心から御礼申し上げます。

平成17年高島市が発足して10年、同じくして社団法人高島市シルバー人材センターが設立されて10年となりました。10年一昔といわれますが、この間には言葉に表せない試行錯誤や、艱難辛苦を重ねながら事業運営をされ今日を築かれてきたことであり、敬意を表するものでございます。これからもシルバー人材センターが地域社会や関係機関団体からの信頼を得て、一層事業運営の安定強化を図っていただきたいと存じます。

公益社団法人高島市シルバー人材センターと変わって3年、今後ますます厳しい運営となって行くのではないのでしょうか。シルバー人材センターの基本理念である、「自主・自立・共働・共助」を基にして更なる発展を願う次第でございます。

本日は、身に余る感謝状を賜りまして今後とも一会員として組織の中にあることを誇りに思いながら、生涯現役をモットーにシルバー活動に参加していきたいと思っております。

最後に、先にいたただかれた方々と立場は違いますが、感謝状を授与された者の代表として、甚だ簡略ですが、お礼の言葉とさせていただきます。有難うございました。

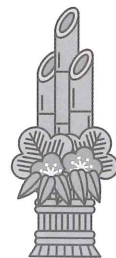
会員数

平成 26 年 11 月 22 日現在 () 内はプラチナ

地区名	男	女	合計
安曇川	69 (8)	45 (1)	114 (9)
マキノ	78 (2)	12 (0)	90 (2)
今津	92 (9)	19 (1)	111 (10)
朽木	21 (3)	15 (2)	36 (5)
高島	53 (4)	32 (5)	85 (9)
新旭	82 (6)	48 (8)	130 (14)
合計	395 (32)	171 (17)	566 (49)

新入会員のお知らせ

- 安曇川 安本雅子 中川せつ子 大堀 聡
- マキノ 清水恵三
- 今津 山本正敏
- 朽木 柳川洋子
- 高島 田中 宏
- 新旭 三田村治夫 中西勝見 藤森順子





今年の年男年女

未年さんに聞きました！

- ① 今年やりたい事は何ですか？
- ② シルバーに入会して感じたこと・思うこと
- ③ あなたの健康法を教えてください

安曇川 添田 暁子

① 老人グループホームに勤めさせていただいてますが、今年も無事に続けられたらと思います。

② 地域社会に貢献できる仕事にとっても生きがいを感じています。

③ 良く食べる事と筋肉トレーニングとストレッチで貯筋をしています。

安曇川 中川 勝子

① 今の所、小学校低学年の孫の下校後の世話をしていますので、ありません。

② 年数こそ8年になりますが、本格的な活動はできていませんので、増々の御発展を祈っております。

③ 早寝早起きを心掛けています。

マキノ 中川 進司

① 健康のために、今年はグラウンドゴルフをやりたいと思います。

② 色んな人と出会い、個人ではできない事でもみんなとすれば楽しいです。

③ カラオケやゴルフをして体の健康を守りたいです。

朽木 本村 武子

① 去年足の骨を折ったので、今年中に完全に治し何もかも復帰できる事。

② 多勢の人と友達になれ、楽しく仕事もさせていただき、いろんな事を勉強したいと思います。

③ 今は孫の子守をしてパワーをいただき、一緒に散歩をして出会った人と井戸端会議をしてストレス解消している事と思います。

高島 木津 トシ子

① 農作物を昨年よりおいしいものが取れるようにがんばりたいと思います。

② 友達が沢山でき、勉強させていただきました。一日でも元気で仕事をしたい。

③ 食べ過ぎない様に気を付けて、軽い運動をしています。健康に気を付けています。

高島 石母田 眞吉

① 旧甲州街道（国道20号）歩く旅 残り甲府から諏訪までの完歩。

② 入会して5年、理事長並びに事務局員さんの大変な作業にご苦労様です。感謝。

③ 早朝の散歩（1時間半くらい）、早寝早起き、適量の飲酒かな。

新旭 糸 操

① 週に2日間は30分位歩く事を目標にしたい。体の健康維持のため。

② いろんな人達と出会えた事。仕事に、人に出会えた事に感謝します。

③ 塩分ひかえめ、野菜を沢山食し体を動かし、笑顔で人と話す事。

朽木 正木 悦朗

① なんと、6回目の未年。動ける内に一泊二日の家族旅行を実行。

② 自分より年上の方が元気で体力があり、私も健康第一!! を目標にしています。

③ 『風邪の予防』は薬より手洗い・うがいの励行で、実に3年寝込まず。



※シルバーの会員で未年生まれの方は57名いらっしゃいます。この内、市内各地域2名ずつ無作為に抽出しアンケートをお願しました。

会員の広場

シルバー活動で学び

マキノ 円水正之佑

年が明け、また一つ年を重ね、歳月は待ってくれません。シルバーの野外の活動も冬期は休眠の感じます。この時期こそ活動期に備えて体力の維持に努めてください。また、心静かに書物に親しむ良い季節でもあります。私も定年退職後は何かお役に立てばと思い、道端の空カン拾いぐらいはできるだろうとの思いで入会させていただき、以来十数年、当初は学校のプール管理、不法投棄の始末、収集ゴミの立会い、色々体験しました。その後公共施設の樹木の剪定に誘われたのを機会に興味を持ち、ここ数年は先輩の皆さんと一緒にお庭の掃除のお手伝いをしております。

人は自分に適した興味を持つ作業は、時間の経過も忘れ、作業を終える時刻には疲れも感じず一日の充実した満足感さえします。今年も仲間を増やし、力の続くかぎり頑張ろうと思っております。

喜怒哀楽をもっと表に出す

高島 足立 昭彦

皆さんも見ておいでだろうか？NHK朝ドラの「マッサン」。日本に最初のウイスキーを伝えた実在の竹鶴政孝が外国人妻とともに酒造りの夢を追い求めていく話。異国から日本に来て文化の違いに戸惑い、住民の助けを得ながら主人公を支え日本に溶け込もうとするエリー。実家造り酒屋の母とエリーとの確執や、ウイスキー造りにたどり着かない主人公など、芸達者な俳優陣が演じます。涙あり時には大笑いしながらつい見る者を引き込んでしまうヒットドラマです。

さて、このホロリや呵呵大笑を夫婦で互いに顔を見合わせ面と向かってやったらどうだろう？

「55年をしろ」なんて思わず喜怒哀楽をもっと表に出す。これこそが心の若さを保つ、夫婦円満に繋がる朝のひと時だと思おう。若い者から「じいちゃん、ばあちゃんには表情がない」と言われないためにも…。

マキノ 森野 洋治

① 積極的に何事にも臨みたい。平穩無事・日々是好日の安泰。

② 何事においても団体作業なので規律を乱さないように。

③ 朝起きて琵琶湖畔で自分でリズムを付けてラジオ体操第一。天気の良い日は約1時間散歩。

今津 木下 司津夫

① できればゆっくりと時をかけ、もう一度高島の良き所を巡りまわってみよう。

② 良き仲間との出会いからきた共働互助であり、そして自主立しつつ今後をしっかりと見据えられた。

③ できる日は起床後15分程度の軽い運動。そして必ず3ヶ月毎の定期検診。

今津 山本 博己

① 友人や地域に役立つ事を少しずつでもできればと思っている。

② 自分に合う仕事が多くあればと思う。なお、入会が遅れた事を残念に思う。

③ 早寝、早起き、規則正しい生活とストレスを貯めないこと。

新旭 石塚 輝彦

① 色々な仕事にチャレンジしてみたいです。

② 人と人との交流ができ、楽しく感じました。

③ 天気の良い日は40分〜50分ぐらいのウォーキングをしています。

私の作品介绍

設立10周年記念フェアより
芸能発表・作品展示



原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なんでも結構です。お待ちしています。広報委員・連絡所・本部へお届け下さい。

今回作品をお寄せ頂きました皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

高島市シルバー人材センター10周年記念フェアも大盛況のうち閉じることができ、設立10周年の節目も無事経過することができました。新しい年を迎え、益々発展することを期待してやみません。

アベノミクスでの株高、円安、私達にはあまり関係はありませんが、せめてもの生活がし易くなることを望んでいます。おかげさまで、この「シルバー高島」も年3回の発行目標を達成できましたのも皆様方のご協力のたまものです。今後も会員皆様のお声をお待ちしています。

(広報部云)